

さようなら

友達・先生・わが母校



▲ピンクの花を胸に159人の巣立ち

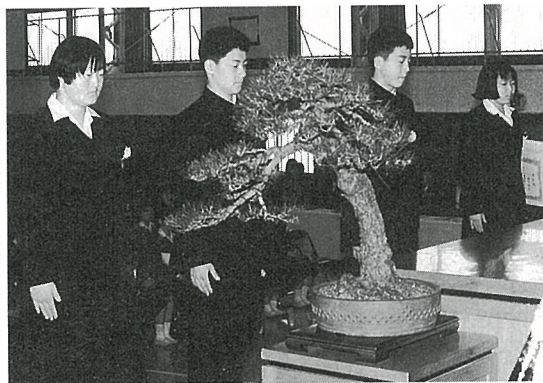
思い出と 希望を胸に

楽しかった思い出、つらかった思い出を胸に、3月14日中学校で卒業式が行われました。

卒業式では、菅原校長が「感謝する心を持つ人、苦しみを我慢できる人、苦しみを乗り越え努力する人になってほしい」とあいさつ、卒業生を代表して菱木彩乃さんが、「生きることの意義を教えてくださいました先生に感謝したい」と答辞をのべました。

新たなステップを踏みだす159人の卒業生は、それぞれ3年間の思い出と希望を胸に学び舎をあとにしました。

また、町内の各小学校でも3月18日に東陽小・白浜小、19日に南条小・日吉小でそれぞれ卒業式が行われました。



▶9か年精勤者左から加瀬利恵さん・伊橋恭平君・佐久間宣行君・広瀬昭美さん



▲在校生からの花束のプレゼント(南条小)

感謝の心をこめて『ありがとう』

3年3組 伊橋 恭平

僕が9か年精勤賞というとても大きな賞がとれたのは、いつも病気などをしながら、いようにしてくれた両親と、日吉小学校や光中学校でいじめもなく、毎日が楽しく学校生活を送れるようにしてくれた先生方のおかげだと思います。

9年間を振り返ると、楽しかったこと、つらかったことなど、いろいろな思い出が浮かんできます。その中でも、特に、勉強になったことは、部活動でのチーム

最後に先生方や両親に、感謝の心をこめて、「ありがとうございます。とうございます。」と言いたいです。

最後に先生方や両親に、高校でも、勉強、スポーツに、はげんでいきたいと思えます。

中学校で学んだことを元に、いろいろなことを学びました。

ムワークの大切さ、そして、みんなが耐えぬくという「根性」です。

つらい時には、頼りになる先生、先輩、この9年間でいろいろなことを学びました。

オーストラリア研修参加者募集

平成青少年遣豪使節団
主催 八日市場青年会議所
日程 8月16日(金)～21日(休)
場所 オーストラリア・クイーンズランド州
旅費 23万円(町から半額程度補助)
人員 光中学校生 5人
申込み 学校を通じて、4月15日～5月14日までに平成青少年遣豪使節団事務局へ
八日市場市イ60331
☎0325